

世界約70の国と地域から選ばれた高校生が集結する化学の祭典

## 『第45回国際化学オリンピック・ロシア大会』日本代表が決定！

モスクワにて、7月15日(月)から24日(水)まで開催

「夢・化学-21」委員会  
公益社団法人 日本化学会

世界中から選ばれた高校生が集まり、化学の実力を競い合う「国際化学オリンピック」。このほど、今年7月15日(月)～24日(水)にロシアのモスクワで開催される『第45回国際化学オリンピック・ロシア大会』に出場する日本代表生徒4名と次席生徒が決まりました。選ばれたのは以下の生徒です。

※生徒名は50音順。学年は2013年4月からの新学年表記。

岡本 浩一(オカモト コウイチ) 大阪教育大学附属高等学校 天王寺校舎 3年  
羽根 渕 高弘(ハネブチ タカヒロ) 愛知県立岡崎高等学校 3年  
福永 隼也(フクナガ トシヤ) 白陵高等学校 2年  
正田 浩一朗(マサダ コウイチロウ) 白陵高等学校 2年

※4名のほかに次席として以下の3名を選出  
久保田 祐貴(クボタ ユウキ) 麻布高等学校 3年  
重田 太郎(シゲタ タロウ) 浅野高等学校 3年  
山根 知之(ヤマネ トモユキ) 桐朋高等学校 3年

「夢・化学-21」委員会と公益社団法人 日本化学会では昨秋、「化学グランプリ 2012」の成績優秀者10名及び日本化学会支部から推薦を受けた13名の計23名の高校1・2年生を、今年の国際化学オリンピックの“日本代表候補生徒”として認定しました。続いて本年1月6日に第1回選抜試験(筆記)を実施し、13名を“日本代表最終候補生徒”として選出しました。そして3月20日(水)～3月23日(土)に東京農工大学で最終選抜合宿を実施し、実際のオリンピックを想定した筆記試験と実験試験による最終選抜を行って、日本代表生徒4名を決定しました。日本代表に選ばれた生徒たちは大会開幕までの間、日本化学会の化学グランプリ・オリンピック委員会オリンピック小委員会(委員長:米澤宣行東京農工大学教授)が実施する合宿を含む特別指導を受け、大会本番に向けさらに研鑽を積んでいきます。

### ◆日本代表生徒 今後のスケジュール(予定)

4月27日(土)～29日(月) 第1回強化訓練合宿(埼玉大学)  
5月25日(土)～26日(日) 第2回強化訓練合宿(高知工科大学)  
6月15日(土)～16日(日) 第3回強化訓練合宿(京都大学)  
7月13日(土) 代表壮行会  
13日(土)～14日(日) 直前合宿  
15日(月)～24日(水) 『第45回国際化学オリンピック・ロシア大会』

ロシア大会ロゴマーク

「国際化学オリンピック」は、毎年7月に10日間、70余りの国と地域から300名近くの優秀な高校生が一堂に会し、筆記試験と実験試験で化学の実力を競い合うと同時に、各国間での交流を深めることを目的に開催されています。2012年にはアメリカのワシントンD.C.で開催され、日本代表生徒は、金メダル2個、銀メダル2個という成績を収めました。

本件へのお問い合わせ先

日本化学会 TEL:03-3292-6164/FAX:03-3292-6318/担当:大倉、瀬田

「夢・化学-21」委員会事務局(日本化学工業協会内)

TEL:03-3297-2555/FAX:03-3297-2615/担当:高橋、高水/HP:<http://kagaku21.net/>

## <参考資料>

### ◆国際化学オリンピック(IChO=International Chemistry Olympiad)とは？

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の化学の学力試験から発展した、毎年7月に約10日間開催される「化学」の国際大会です。各国、代表生徒を最大4名まで参加させることができ、近年では70余りの国と地域から、総勢300名近い生徒が参加しています。生徒たちは、個人単位でそれぞれ5時間に及ぶ実験問題(Experimental Examination)と筆記問題(Theoretical Examination)に挑戦し、成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)が贈られます。また、大会期間中には、試験だけでなくExcursionと呼ばれるプログラムが用意されており、その内容はスポーツやゲームから開催国独自の文化を体験するものまで多岐に渡っています。参加生徒たちはこれらのExcursionを通じて他国の生徒との交流を深めていきます。日本は2003年のアテネ大会より参加しており、今年で11回目の参加となります。(国際化学オリンピックの詳細については <http://icho.csj.jp/>を参照してください。)

### ◆日本代表生徒のこれまでの成績

開催年	回数	開催国／開催都市	金	銀	銅
2003年	第35回	ギリシャ／アテネ大会	-	-	2
2004年	第36回	ドイツ／キール大会	1	-	3
2005年	第37回	台湾／台北大会	-	1	3
2006年	第38回	韓国／慶山大会	1	3	-
2007年	第39回	ロシア／モスクワ大会	-	-	4
2008年	第40回	ハンガリー／ブダペスト大会	-	-	4
2009年	第41回	イギリス／ケンブリッジ大会	2	1	1
2010年	第42回	日本／東京大会	2	2	-
2011年	第43回	トルコ／アンカラ大会	1	3	-
2012年	第44回	アメリカ／ワシントンD.C.大会	2	2	-